

第3回スヌーズレン研修会

2026年

3月22日(日)

13:00~16:30

北九州市八幡西生涯学習

総合センター (コムシティ内 301室)

プロジェクター映像とバブルチューブによる
森林の風景とBGM

この中で対象者に寄り添う支援者が、森やその中に住む鳥や動物
の話をして支援者と対象者のお互いの気持ちを共有し合い楽しく
過ごします。

外出が困難な病弱な子どもや高齢者の人たちに、室内に居ながら
にして森林の疑似体験ができる点が大変すぐれています。



講師

姉崎 弘

九州女子大学・人間科学部児童・幼児教育学科 教授
ISNA日本スヌーズレン-MSE研究・資格認定協会 理事長
ISNA日本スヌーズレン総合研究所 終身名誉会長
国際スヌーズレン専門支援士スーパーバイザー

2025年5月に、北九州市にスヌーズレンの国際的な団体が誕生しました。これまで九州に拠点を置くスヌーズレンの協会や研究会はありませんでした。ここ九州から日本全国へ、ISNAの海外の専門家と協力してスヌーズレンの情報発信を行い、スヌーズレンの専門性をもつ人々を養成していきます。

講
師
略
歴

養護学校に13年勤務の後、三重大学教育学部教授等を経て現職

1994年 肢体不自由養護学校で光と音楽を用いたスヌーズレンの授業実践を行う

2008年 ドイツ・フンボルト大学リハビリテーション科学研究所客員研究員(Prof.Dr.Mertens.K.に師事)

2012年~2014年 ISNA-MSE international Board

2014年 国際スヌーズレン専門支援士(世界のスヌーズレンの第一人者 Prof.Dr.Mertens.K.より取得)

2015年 ISNA日本スヌーズレン総合研究所を設立し、同研究所長・名誉会長を歴任

2025年 ISNA日本スヌーズレン総合研究所終身名誉会長 / 国際スヌーズレン専門支援士SVを取得

日時 2026年3月22日(日) 13:00～16:30

会場 北九州市八幡西生涯学習総合センター(コムシティ内 301室)

参加費 会員:3,000円(当日入会も可能です。受付でお申し出下さい)
一般:4,000円 / 学生:2,000円

※参加費は当日、会場でお支払い下さい。

研修日程	
13:00～13:10	受付(定員34名、先着順)
13:10～15:30	【基調講演】 1. スヌーズレンの歴史・理念・基本思想 2. ISNAの設立とマーテンス博士の功績 3. 代表的器材の一つ「バブルチューブ」の解説 4. ミンスヌーズレンの実際体験 講師 理事長 姉崎 弘(九州女子大学教授)
15:40～16:20	資格認定セミナーのご案内 / 情報交換会 ※資格試験の合格者には、「国際スヌーズレン支援士」の資格認定証明書が授与されます。 証明書はドイツISNA会長の承認サイン入りです。
16:20～16:30	修了証の授与 / アンケートの回収

※途中、適宜休憩を取りながら進めます。

参加方法

参加をご希望の方は、当協会のメールアドレス(isna.snoezelen.japan.rqa@gmail.com)まで以下の内容を送付して下さい。

氏名(フリガナ) / 連絡先(電話番号) / 自宅住所 / 勤務先・所属名・職名 / スヌーズレンの経験年数 / 「資格セミナー」への参加希望の有無

※初めて参加される方は、「現在の職場や自分自身等のスヌーズレン実践上の現状と課題」について、A4用紙1枚(40字×40行以内・文字は10.5ポイント)に簡単なレポートを作成し、氏名を書いて、3月20日までに当協会のメールアドレス宛に送付してください。

今後の予定

■第4回 スヌーズレン研修会

日時:2026年5月30日(土) 13:00～16:30 会場:コムシティ内会議室

■第1回 スヌーズレン資格認定セミナー

日時:2026年6月20日(土)・21日(日) 会場:九州女子大学内講義室 内容:講義・演習と実技 参加費:30,000円

※詳細は後日、ホームページでお知らせします。資格認定セミナーは、全国2か所で開催予定です。ぜひご参加下さい。

アクセス JR鹿児島本線「黒崎駅」から徒歩2分(駅直結のコムシティ3階)



主催: ISNA日本スヌーズレン-MSE研究・資格認定協会

共催: 学術研究出版

お問い合わせ: isna.snoezelen.japan.rqa@gmail.com 緊急連絡先: 090-9948-7174



International Snoezelen Association Japan (ISNA JAPAN)
Snoezelen-MSE® Research & Licensing Authority

第3回スヌーズレン研修会アンケート結果

1. 今回の研修会の感想をお聞かせください。

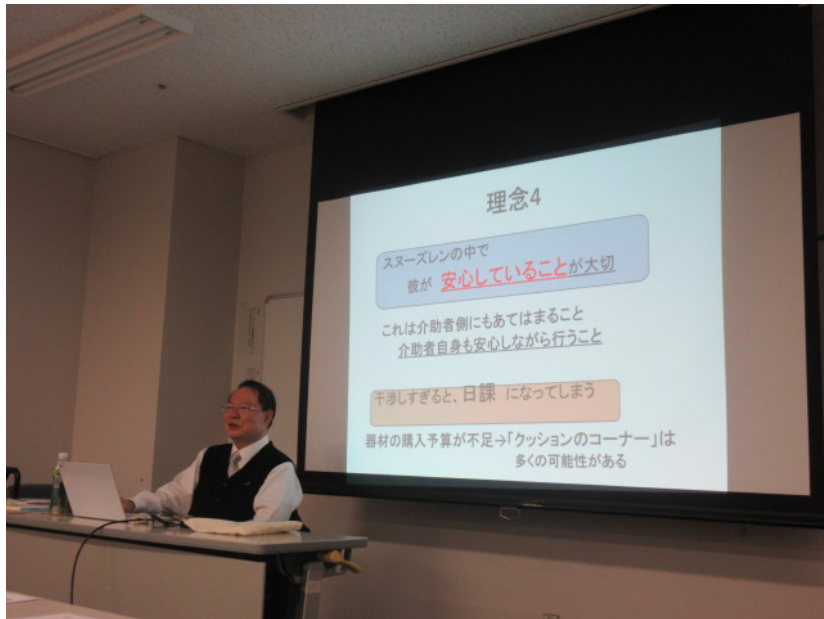
- ・ 今度も大変興味深いお話を聴講出来て有意義でした。
特にどんなグッズがどういう感覚に刺激を入れられるか環境をどのように整えていけば良いかなど自事業所の振り返りや要改善点などに気づけました。そして、モノよりもボディタッチや目線、一緒に楽しむことの大切さなど大切にしていきたいと思います。
- ・ 本研修会に参加させて頂いて「スヌーズレン教育」について、姉崎先生、マーテンス先生が行われたことがわかりました。本をたくさん書かれていたり、このような協会があることが分ったりしました。実際に本、書籍や機材、用具の扱い方、スヌーズレン教育の学校での活動を学ばせて頂くことができました。
かべの色、エッセンシャルオイル、音楽、活用場面、など様々な視点から考えていくことが出来ました。1つの部屋を作る為に、細かい配慮がされていることが分かりました。
さらにマンツーマンまたは1人の先生に対し3, 4名が好ましく相手に合わせていくこと、評価、しゅうせい、改善をくり返し教育につなげていくことの大切さを知り理解を深めていきたいです。
障害を持つお児童、生徒などの職員の精神衛生に良い効果があることも知れました。
- ・ スヌーズレンの理念から、どのような工夫がされているか、どんな配慮がされているかを知ることが出来ました。身近な道具を活かしたりスヌーズレンの空間で使うことで利用者さんの感覚を十分に発揮させることができるのだと感じます。また、利用者や職員が環境を変化させることによる相互作用についても興味を深めることが出来ました。
- ・ 実習助手という立場ですが、まず自分が知識をえることで教員にも伝えられることがあればと思いき学ばせて頂きました。学歴関係なく学ばせて頂いたことにより答え合わせのように話を聞くことが出来ました。今後も深めていけたらと思います。

2. 今後の研修などご要望がありましたらお聞かせください。(記述)

- ・ まだ勉強を始めたばかりですので、要望というところまではいきませんが、私の事業所にはてんかん発作を持つ児童が多いので、次回脳科学の分野の研修を楽しみにしております。
- ・ 実際の場面やどのように導入したり、変化させていったりといった現場の様子が知れたらと思います。

ご協力ありがとうございました。

第3回スヌーズレン研修会の様子



スヌーズレン研修会で講演する姉崎理事長



研修会後の茶話会で皆で談笑する